

障害のある人の就労応援相談

障害のある人が無理なく働けるように、関係機関と連携して職場見学や就職活動に必要な準備など、就労に向けて全面的にサポートします。

時 11日を除く毎週月～金曜日各9時～17時

所 サン・シープラザ3階

対 市内在住の障害のある人、またはその家族・支援者

※障害者手帳の有無は問いません。

問 障害のある人の就労応援相談ステーション

(TEL 0848-63-3319)



↑市HP

看護職のためのハローワーク出張相談

進学・就業の相談や再就業に向けた支援、看護に関する相談などに広島県ナースセンターの看護職員が応じます。

時 9月4日(木)、11月6日(木)各13時30分～15時30分

所 ハローワーク三原(館町一丁目)

問 広島県ナースセンター

(TEL 082-293-9786)



広島県ナースセンターHP →

健康

献血に協力を

時 15日(金)9時30分～11時15分、12時30分～16時

所 市役所本庁舎(駐車場)

申 予約も可。日本赤十字社HPまたは県赤十字血液センター

(TEL 0120-150-554)へ

問 保健福祉課

(TEL 0848-67-6234)



↑日本赤十字社HP

航空学生などを募集

【区分】①海上自衛隊 航空学生

②航空自衛隊 航空学生

③防衛大学校学生(一般・推薦・総合選抜)

④防衛医科大学校 看護学科学生(自衛官候補看護学生)

⑤防衛医科大学校 医学科学生

対 ①18～22歳②18～23歳

③18～20歳(一般で受験する自衛官は22歳まで)

④⑤18～20歳

※①②③(一般)④⑤高卒者または高専3年次修了者。いずれも見込みを含む。

※③(推薦・総合選抜)詳しくは尾道出張所まで。

【応募期間】①②8月29日(金)まで

③(一般)10月16日(木)まで(推薦・総合選抜)9月5日(金)～9日(火)

④10月3日(金)まで

⑤10月8日(水)まで

【試験日】1次試験①②③(総合選抜)9月20日(土)

③(推薦)9月20日(土)・21日(日)(両日共に試験)

③(一般)11月1日(土)

④10月18日(土)

⑤10月25日(土)

※2次試験、3次試験について詳しくは尾道出張所まで。

問 自衛隊広島地方協力本部

尾道出張所

(TEL 0848-22-6942)



↑自衛隊HP



人権講演会を開催します

時 25日(月)18時30分～19時45分

【演題】今こそ学ぼう同和問題～同和問題解消はみんなのために～

【講師】部落解放同盟広島県連合会 副委員長 富中 豊彦さん

定 60人

所 閤 人権文化センター(長谷一丁目)

TEL 0848-66-1111

FAX 0848-66-1112)



↑市HP

民生委員・児童委員の研修会

時 30日(土)13時30分～16時30分

所 大和文化センター

【演題】住み慣れた家で、こころ安らかに過ごしていただける看護

【講師】Fast Care(株) 代表取締役 安田 淳子さん

対 民生委員の活動に興味がある人

定 20人

申 29日(金)12時までに社会福祉課

(TEL 0848-67-6058

FAX 0848-64-2130)へ

三原だるまを作ろう

時 8月と9月の月・水曜日各13時～16時、土曜日10時～13時

所 申 閤 うきしろロビー(城町一丁目)

TEL FAX 0848-67-5877)へ

定 各10人

¥ 面相描き800円、

制作体験1,500円



城下町三原てくてくガイド

時 8月9日(土)、9月13日(土)各10時30分～12時

【集合場所】うきしろロビー(城町一丁目)

内 三原城天主台跡や船入やぐらなど希望する場所を案内

問 三原観光協会(TEL FAX 0848-67-5877)

人権ひろば

今月のテーマ

多文化共生

・人権推進課・

問 経営企画課
(0848-67-6270)

市HP →



国籍・文化が違う人々が共に生きる

近年、市の外国籍市民の人口は増え続けており、令和7年6月末時点で3,186人と市の人口の約3.7%を占めています。そのため、市では多言語相談窓口の設置や毎月のイベント、生活情報をホームページで発信するなど、外国籍市民が安心して暮らすためのサポートに取り組んでいます。

外国籍市民が増えている今だから

こそ、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の構成員として共に生きていく「多文化共生」という考え方が求められています。

一人ひとりが国籍や文化などの違いを理解し、お互いを尊重し認め合い、誰もが安心して暮らせる社会を築いていきましょう。